

『計測器管理コスト（校正費）を半減する方法』

工場のコストダウン 最大の盲点

【特別企画】 大手電気メーカーが、管理コスト2000万円を半減した秘策を今回特別にご紹介いたします。

【第一部】ISO9001の狙いは儲けるしくみ

- ISO審査を通して感じる審査の実態と問題点
- 校正費を半減する目標の設定方法（方針管理と継続的改善）
- 計測器管理の問題点
- ISO9001国際規格 7.6 計測管理の正しい解説と校正費半減の基本的考え方

【第二部】計測器の校正費用は税金ではない！「脱税ではなく節税しよう！」（対象 ISO9001）

- 計測器管理者の持つべき知識（計測器の選定方法、校正対象の測定器）
- 計測器管理コスト削減の切り口
- 校正周期の決め方、規格の決め方、自社校正の可能性
- 計測器校正メーカーの校正料金が高い理由
- 計測器校正フローチャートの活用方法
- 自社の管理レベルを棚卸する確認シートの活用方法
- 計測器測定項目および必要な精度の解釈
- 計測器校正の依頼の仕方 7.4.2 などを具体的に説明

記

【大阪開催】 日 時：平成30年11月13日（火） 10：00 ～ 16：00
場 所：エル・おおさか（大阪市中央区北浜東3-14）天満橋駅より西へ300m

【東京開催】 日 時：平成30年11月16日（金） 10：00 ～ 16：00
場 所：すみだ産業会館（墨田区江東橋3-9-10 丸井ビル9階）錦糸町駅徒歩1分
参加費：29,800円（昼食代とテキスト代込、消費税別）

以上

【講師】

近江技術士事務所 大手電気メーカーにて32年間工場管理に従事。1994年に近江技術士事務所を設立後、方針管理の
所 長 近江堅一 指導、ISO9001認証取得支援、ISO9001主任審査員として審査、講演や執筆活動に従事。
副所長 八木孝博 大手電気メーカーの設備部にて機械設計・設備保全、TPM運動推進活動に従事。計量・環境分析エン
지니어リング会社の設立、ISO9002取得、校正会社の取締役 技術顧問を経て、アドバイザーに至る。

【申込先と申込方法】

近江技術士事務所 研修センターまで、参加申込書を記入のうえFaxにてお申込ください。折り返し、1週間ほどでご案内を郵送いたします。
また、電子メール（info@omi-con.com）やインターネット（<http://www.omi-con.com/>）でも受付可能です。

..... 参加申込書(切り取らずにそのままFaxしてください)

FAX 番号 0436-41-2505 【24時間受付】

開催番号：KSK_WEB_0920

開催地を選びFAXしてください

大阪

東京

会社名		参加者	部署 氏名
所在地	〒		
連絡先	電話番号	電子メール	